



# 研修視察報告書

令和2年11月13日

〔会派名： 清風クラブ 〕

代表者氏名	森岡 秀之 	記録者氏名	坂本 直司 
視察者氏名	森岡秀之、福田博行、常俊朋子、坂本直司		
視 察 日	令和2年10月20日（火）午後1時30分から3時		
視 察 先	名張市多文化共生センター		
目 的	多文化共生センターの現状と課題の確認		

## 視察概要

本年2月に開設された「名張市多文化共生センター（愛称：NabiChan なびちゃん）」を訪問し、現状と課題について職員からヒアリングの後、ディスカッションを行った。

※ 名張市在住の外国人数：1,073人（最近5年で2.3倍に増加）

### （1） 現状の活動内容と実績（職員は2名）

- 1) 暮らしや地域コミュニティ、教育などの相談：相談44件、依頼14件
- 2) 通訳・翻訳のサポート（登録サポーター14人）：通訳3件、翻訳24件
- 3) 子ども向け・大人向けの日本語教室及び学習教室の開催：  
日本語教室108回、学習教室3回
- 4) 地域住民と外国人住民の交流、相互理解への支援：  
災害時対応訓練や、やさしい日本語講座など、今後の地域要望による
- 5) 多言語による情報提供：HP, FB, LINE等での情報提供、発信を74件

### （2） 現在と将来への課題

- 1) センターの周知が広がれば相談や受講希望等が増加し人手が足りなくなる
- 2) 事業費が国の予算で保障されているのは令和3年度までで、以降予算の確保が必要
- 3) 日本語が不十分で教科書を理解できない小中学生が十数人いる

### （3） 今後の活動計画案など（ディスカッションでの提案含む）

- 1) 日本語教室や子ども学習教室の有料化、通訳の有料化
- 2) やさしい日本語版の名張市広報作成
- 3) ふるさと納税やクラウドファンディングを活用して自主財源を確保



